

夏季教育課程研修会 報告

5月に新型コロナウイルス感染症が第2類から第5類になりました。マスクなしで発表される方々の笑顔が印象的でした。昨年に引き続き対面で、今年度は午後からの半日開催となりました。

【日時】 2023年8月24日(木) 13:30~16:40

【会場】 西公会堂

【主な内容】

□ 横浜市教育課程研究委員会報告

(総則)	東山田中学校	石田 美保 先生
(特別活動)	寺尾中学校	白浜 郁子 先生
(体育・保健体育科)	鶴ヶ峯中学校	土田 直美 先生
(食育推進プロジェクト委員会報告)	城郷中学校	大久保朝美 先生

報告に先立ち、(教育課程委員会)大久保朝美先生から、この研修の意義についてお話がありました。これにより、各校での保健教育に生かそうという気持ちでそれぞれの報告を聞くことができました。

□ 実践発表

① 生徒主体で行う学校保健委員会 洋光台第一中学校 仲本 千明 先生

生徒会(保健委員会)活動において、生徒が自分たちで健康課題を把握し、取り組み、達成感、自己有用感を育むという特別活動の意義を改めて考える発表でした。生徒の主体的な活動を支援する「種まき」という言葉が胸に残りました。

② 保健教育におけるSDGsの実現に向けて

南希望が丘中学校	前田 裕美 先生
希望が丘中学校	保要 洋子 先生
市ヶ尾中学校	渡邊 美香 先生

保健教育の位置づけ、学校目標から育てたい資質などを明確にしていくことの大切さとともに、SDGsについて丁寧に教えていただきました。私たちの日ごろの取組が、SDGsのどの項目に該当するのか考えることができました。各校の実情にあわせて取り組んでいきたいと思いました。

□ 講演 「折れない心を育てる いのちの授業」

講師 めぐみ在宅クリニック医院長 エンドオブライフ・ケア協会 代表理事

小澤 竹俊 氏

子どもの自殺者が増加している昨今ですが、明るく楽しいお話を交えて、苦しみを希望と現実に分けて聞くこと、解決できることと解決できないことに分けて考えること、苦しみがあっても支えがあれば穏やかになれることなど、ワークシートを活用しながら学びました。今後「折れない心を育てる」関わりを意識していこうと思いました。

